

調べて！
町の調査隊(13)



自治活動応援課
☎84-0315

あじさいまつりなどの町のイベントで開成町の「当地音頭として演奏されたり踊ったりされている「サイサイ節」。

サイサイ節ができるまではこの「かいせい音頭」が開成町の「当地音頭」だったはず。サイサイ節誕生以来すっかり影が薄くなってしまっている?! 「かいせい音頭」について調べてみました。

かいせい音頭は今どこへ

「サイサイ節」は、♪サイサイのサイサイアジサイサイイとノリがよくて元気になれる踊りですが、ちょっと待って下さい！確か、少し前まで、この「サイサイ節」のほかに「かいせい音頭」というのもありませんでした？何年か前まではあじさいま



かいせい音頭のレコードジャケット。歌唱は昭和の名歌手・春日八郎さん

かいせい音頭は町ホームページからお聞かいただけます。

<http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>
ホームページトップ ▶ 開成町の紹介
↓
かいせい音頭
↓
再生 ▶ (を押すと聞けます)



つりのオープニングで婦人会の皆さんがサイサイ節と一緒に踊っていたし、昭和50年代には文命中学校の体育祭でも全校で踊っていましたよね？

ふるさと芸能おこし事業で制作されたサイサイ節

まずはおなじみのサイサイ節。現在、小学校の運動会でも踊っていますね。こちらは、平成元年度に開成町ふるさと芸能おこし事業の一環として制作されたもので、エレキの神様・寺内タケシさんが作曲したものです。これと並行して「開成水神雷太鼓」もこの時に誕生しています。

春日八郎さんが歌っていたかいせい音頭

町の歴史を調べてみるところ、かいせい音頭は、昭和52年に制作され、昭和53年にお披露目されていることがわかりました。当時の広報には「みんなで歌い、みんなで踊れる町の音頭が欲しい」ということで専門家に依頼した」とあります。

町の財産として踊り継いで

サイサイ節の寺内タケシさんも有名ですが、なんと！かいせい音頭を春日八郎さんが歌っていたとは！開成町の当地音頭って実はすごいかもしれないと、感動を新たにしたい調査でした。

「かいせい音頭」ができあがりました

「みんなで歌い、みんなで踊れる町の音頭が欲しい」ということで、専門家に依頼して作られた「かいせい音頭」が、十二月十四日無事吹き込みを終えました。

作詞青柳恵三、作曲山田年秋、歌は春日八郎さんです。

この作詞作曲にあたっては、前もって両氏が来町し、開成町の様子をご自分の目で確かめた上で作られました。ですから一歩から「ふるさと」の情懷や季節感が充分折り込まれており、きっと皆さんに楽しんで、唱われることとおもいます。

「かいせい音頭」
「ハハハ」咲いた桜の花はかき
富士を仰いで、音頭とる
春風吹きて、
清い流れの、酒匂川
はんに明るい、かいせい町よ
かいせい音頭で、皆踊れ

「ハハハ」若い若さも、懐かしい音頭
田原半平に、ひと踊り
葉巻ひょう、足利半野
笛と太鼓の、夏祭り
はんに楽しい、かいせい町よ
かいせい音頭で、皆踊れ
「ハハハ」山田年秋
みり豊かな、黄金城
夢と希望を、未来にかけて
わたる大橋、十文字
はんに響ける、かいせい町よ
かいせい音頭で、皆踊れ

かいせい音頭の完成を知らせる当時の広報紙の記事(昭和52年12月1日号)

みんなの元気を
応援します
健康コーナー
(7)
☎保険健康課
☎84-0327

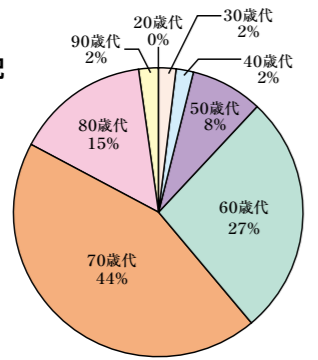
「健康づくりdeポイントリーダー」への参加
ありがとうございます！

町では、「日本一健康なまち」を目指す取り組みとして、町民の皆さんが楽しみながら健康づくりを始めるきっかけになればと、平成26年度と27年度の2年間、「健康づくりdeポイントリーダー」を実施しました。

昨年度を上回る応募数

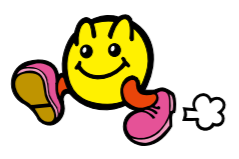
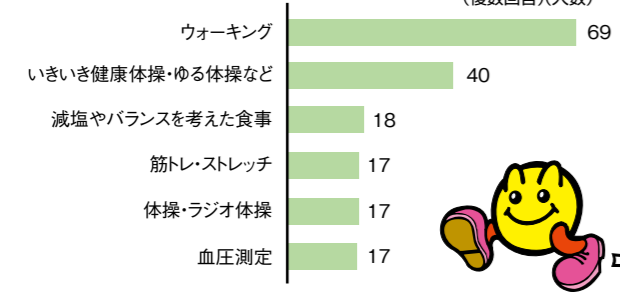
血圧測定やウォーキングなどの個人での取り組みや、町が行う健診や講座などに参加するともらえる「ぽっ歩ちゃん」シール又はスタンプを集めて応募すると、抽選で賞品

グラフ1
年代別応募状況



70歳代の応募がトップ
応募状況を年代別でみると、70歳代の応募が最も多く、80代の応募が昨年度より10%も増えました(グラフ1参照)。
全国的な統計でも全世代で70歳代が一番運動しているというデータが出ています。

グラフ2 健康のための取り組んでいること



ウォーキングは手軽に、どこでもいつでもできる健康法
応募した人たちの声
・自分のためにやっていること

今年もやります！チャレンジデー

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体同士が、15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の参加率を競い合います。

チャレンジデー実施日
5月25日(水)
午前0時～午後9時
(21時間)

チャレンジデーに参加しよう！

皆さんが日ごろ健康のために取り組んでいること第1位のウォーキング。町では、チャレンジデーにあわせ、歩こう会を開催します。一緒にウォーキングを楽しんで、ついでに町のスポーツイベントにも参加しちゃいましょう。また、チャレンジデーへの参加は、各自の生活に合わせて取り組んでいる体操やウォーキングでも大丈夫です。チャレンジデーの日を実施して、ぜひ「やったよ箱」に報告用紙を投かんしてください。



自治活動応援課 ☎84-0315

とだけれど、ほかの人に認めてもらったり、参加賞をもらったりすることとで続けていく励みになった。できるだけ自立した生活をするために健康でいたいので、自分でやれることは頑張りたい。
健康でいることが社会貢献だと思っ取り組んでいる。

今後も無理なく続けよう

この事業では、皆さんの健康意識の高さを知ることができました。本事業は今年度で終了しますが、今後も各自のやり方で無理なく継続して、健康で過ごしましょう。引き続き町も応援していきます。